

長月(September)の校長 学校行事盛り沢山の9月！！ (R2.9.30)

残暑が続く中、9月は様々な行事を行いました。新型コロナウイルス感染症への対策のため、例年より規模を縮小したり、密を避けるための工夫をしながらも充実したものが実施できました。

まずは体育祭！！ 就職試験の関係で例年より1ヶ月早めての実施でした。台風の影響で1日順延とはなりましたが、準備から運営に携わった生徒会執行部の諸君、各分団の各責任者を中心に夏休みから時間をかけて準備した3年生の努力が実り、思い出に残る有意義な時間を過ごせました。

例年になく「100m走予選、決勝」や、「長靴投げ」、「ソーシャルディスタンス綱引き」はシンプルにして新鮮みがある内容でした。「筋肉王に俺はなる！」では3年生の組に校長も参戦させてもらい楽しませてもらいました。(ひとまるビジョンで何度も放映されてしまいました。) 何よりもデコレーションと応援合戦の出来は、例年になく素晴らしかったと思います。皆さん、ご苦労様でした！

2年生は全員が、3日間のインターンシップで、市内外の合計70を超える様々な業種の会社やお店、保育所、農家、市役所、警察署等々に大変お世話になりました。私もほとんどの現場に生徒の様子を見に行きましたが、普段とは違う緊張した中にも真摯に取り組もうとしている2年生諸君の姿がとても印象的でした。やはり現場を実際に経験することは、将来の進路を考える上でかなり重要であると改めて感じました。

今年度は年1回の実施になった中学3年生対象の「オープンスクール(一日体験入学)」。

今年度も開会にあたり、参加いただいた中学生及び保護者をお願いをしました。「今後、どの進路、どの高校を選ぶにしても、決して目の前の事ばかりでなく、もっと数年先の今とは違う大きく変化した社会に出たときの自分を想像して進路決定してもらいたい。ただ好きな部活動さえできればいいとか、楽な道を求めて安易に進路先を決めてほしくない。」と伝えました。限られた時間でしたが、県内唯一の複合型専門高校の特徴として昨年の各科目の「課題研究発表会」の動画を見てもらい、各科目ごとの体験実習を通して『なまの益田翔陽高校の良さ』を体感してもらいました。

その他、新チームになっての各種運動部の新人戦地区大会や県大会、秋季大会、そして月末には第2学期中間考査と忙しかった9月が終わり、1年間の折り返しとなる10月をむかえます。

3年生諸君！！ いよいよ10月16日から就職試験の開始です。進学関係の受験もこれからです。準備を怠りなく、自分の進むべき道をしっかり見据えて1日1日を大切に過ごしましょう。

1, 2年生も、10月は「進路ガイダンス」「地元企業セミナー」や、各科目ごとに現場見学・研修がびっしりと計画されています。

全学年とも自分の将来・進路をしっかりと見つめる10月となることを期待しています。

頑張れ！ 翔陽生！！